

平成20年度

(社) 日本放射線技師会 放射線機器管理士部会総会報告

開催日時 平成21年6月6日(土曜日) 11時15分～
場 所 かがしま県民交流センター 4階 第6会場(大研修室4)
(鹿児島市山下町14-50)

次第

1. 開会の辞
2. 部会長挨拶
3. 議長、議事録署名人の選出
4. 議事
 - 第1号議案 平成20年度事業報告
 - 第2号議案 平成20年度会計報告
 - 第3号議案 平成20年度監査報告
 - 第4号議案 平成21年度事業計画案
 - 第5号議案 平成21年度予算案
 - 第6号議案 その他
5. 平成21・22年度役員選出
6. 新旧役員挨拶
7. 閉会の辞

加藤豊幸事務局長の開会宣言、中村泰彦会長の挨拶の後、宮原克樹(福岡)を議長に選出、議事録署名人に加藤豊幸、真壁武司を指名し、議事に入った。本総会は、平成21年3月31日現在の機器管理士部会会員282名に対して、37名の出席と73名の委任状の提出があり、放射線機器管理士部会規約の第5章17条の2の会員定数の10分の1を満たすことから成立した。

第1号議案 平成20年度事業報告

(1) 総括

医療法改正後、医療機器の安全管理体制強化により各施設も体制作りで大変でしたが、平成20年度は、実務作業で戸惑いや困難さが浮き彫りになり、やっと放射線機器管理士としてどう活動するか再認識した1年だったと思います。各都道府県技師会においても放射線機器管理士部会(委員会)が結成されましたが、なかなか活発な活動は進んでいないのが現状のようです。今後は、部会としても講演等で協力だけでなく密接に関わっていきたいと思います。

医療機器の安全管理ガイドラインにつきましては、平成20年度は厚生労働省科学研究費補助金「医療放射線の安全確保に関する研究」(主任研究者:細野 眞)に昨年に引き続き研究協力者として参加し、医療放射線機器の安全管理および保守管理について検討して参りました。平成21年度が研究最後の年であり、これらの成果が厚生労働省に認められ現場に反映できることを期待したいと思います。

放射線機器管理士の認定も国際認定に変わり、第3回の認定試験が開催されました。この間、放射線機器管理士部会としても認定試験や在宅講習資料等で日本放射線技師会とも連携・協力を図って参りましたが、在宅講習以後合格率が低迷しております。平成20年度は鈴鹿の教育センターにて機器管理セミナーが開催され部会としても協力いたしました。セミナー参加者の合格率はよく、現在の在宅学習の問題も日本放射線技師会に申し上げました。今後、さらなる日本放射線技師会および機構との連携を深めながら進めていきたいと思っております。

また更新手続きも改正され、更新の標準様式を日本放射線技師会と協議いたしました。次回、更新から適用されます。

放射線機器管理実践マニュアルである放射線機器管理シリーズ X線・MR・CT、放射線治療、超音波、RI、法令、ガイドブック放射線機器管理ソフトなどを刊行してきましたが、今年度は表紙体裁のリニューアルやガイドブック放射線機器管理ソフトの第2版刊行を行いました。

下記の平成20年度事業計画にそって活動を行った。

- 1) 医療機器安全管理についての実践ガイドラインの作成
- 2) 更新手続きの標準様式の作成
- 3) 機器管理データベースの構築
- 4) 放射線機器管理シリーズの刊行物の販売促進
- 5) 日本放射線技師会との連携
- 6) 都道府県放射線技師会の放射線機器管理士部会との連携

(2) 平成20年度会務報告

1) 会員異動 (平成21年5月31日現在)

| | |
|-----------|------|
| 前年度までの会員数 | 277名 |
| 新入会 | 16名 |
| 退会 | 11名 |
| 現在の会員数 | 282名 |

2) 公文書 (2001~2007)

- 2001 放射線機器管理士部会入会申込受理について (申込受理書)
- 2002 放射線機器管理士部会申込手続き完了について (手続き完了通知)
- 2003 平成20年度総会議事録抄送について
- 2004 平成20年度学術講演会特別講演依頼
- 2005 平成20年度学術講演会発表依頼
- 2006 平成20年度日本放射線機器管理士部会総会開催について (会告)
- 2007 放射線機器管理士部会会費納入について (お願い)

3) 会議

- 平成20年7月 9日 第1回放射線機器管理士部会役員会 (札幌)
平成20年放射線機器管理士部会事業計画、平成19年度部会総会準備
- 平成21年3月 5日 日本機器管理士部会・JIRA準備会議

- 平成21年5月25日 第2回放射線機器管理士部会役員会（北九州）
平成20年度放射線機器管理士部会監査、総会運営打合せ会議

4) 放射線機器管理士部会関連講演

- 平成20年 4月13日 日本放射線技師会国際認定試験会議（東京）
平成20年 4月27日 日本放射線技師会生涯学習セミナー
医療安全管理責任者講習会講師（東京）
平成20年 5月24日 北海道技師会学術講演会講演（札幌）
平成20年 8月9,10日 日本放射線技師会機器管理セミナー（鈴鹿）
平成20年 8月23日 日本放射線技師会医療安全学セミナー（東京）
平成20年 9月21日 第17回日本放射線技師会認定試験会議（全国 8ヶ所）
平成20年 9月27日 診療放射線技師実習施設指導者養成講習会（熊本）
平成21年 1月 13日 厚労省科研補助金細野班会議（東京）
平成21年 2月 4日 北九州インビボ勉強会「RI装置の機器管理講演」（北九州）
平成21年 2月 15日 第18回日本放射線技師会認定試験会議（全国 8ヶ所）
平成21年 2月24日 医機連主催医療機器安全管理セミナー講演（東京）
平成21年 2月26日 医機連主催医療機器安全管理セミナー講演（大阪）
平成21年 3月22日 兵庫県放射線技師会 第91回通常総会 総会後研修会
テーマ：「医療安全」講演：「放射線機器に関する医療安全」

5) 出版

- 平成 21年4月28日 「ガイドブック 放射線機器管理ソフト2009年改訂版」CD付

6) 広報

- 平成20年9月 6日 平成19年度放射線機器管理士部会総会報告
平成20年9月14日 平成19年度放射線機器管理士部会学術講演会報告
平成21年4月27日 平成20年度放射線機器管理士部会総会開催について（会告）
平成21年4月27日 放射線機器管理士部会役員改選について（お知らせ）
平成21年4月28日 放射線機器管理士部会から書籍販売のお知らせ

7) JART 会誌・コンgresブック掲載

コンgresブック掲載（平成21年4月6日）

平成20年度活動報告ならびに平成20年度学術講演会、総会案内について

8) その他

(1) 機器管理ソフトの Q&A について

問合せ用メールアドレスを作成して運用開始

機器管理ソフトの修正プログラム配布

バージョンアップ準備開始

(2) 機器管理データベース構築について

日本放射線技師会情報担当理事との打ち合わせ

機器管理ソフトを使った修理記録の集計窓口作成
広報準備開始

第2号議案 平成20年度収会計報告

平成20年度の会計報告は平成20年4月1日から平成21年3月31日までを報告する。

(1) 会費納入状況

平成20年度（平成20年4月1日～平成21年度3月31日）

正会員 277名、新入会 16名（完了者）、退会 11名、合計 282名

参考 平成21年3月31日現在

| | 新入会 | 未完了 | 退会 | 会員数 | 会費納入者 | 納入率 |
|-----------|-----|-----|----|-----|-------|------|
| 平成15年度 | 119 | 0 | 10 | 109 | 109 | 100 |
| 平成16年度 | 46 | 1 | 1 | 153 | 137 | 89.5 |
| 平成17年度 | 38 | 1 | 1 | 189 | 120 | 63.4 |
| 平成18・19年度 | 80 | 2 | 1 | 266 | 160 | 60.2 |
| 平成20年度 | 16 | 0 | 0 | 282 | 75 | 26.6 |
| 平成21年度 | | | | 282 | 9 | 3.2 |

平成15年度～平成20年度までの会費納入率 60.1%

(2) 平成20年度収支決算報告（別紙）

第3号議案 平成20年度監査報告（別紙）

第1号議案、第2号議案、第3号議案について承認された。

第4号議案 平成21年度事業計画（案）

平成21年度は、現場での医療機器安全管理の実践を広めていき、放射線機器管理士の活動を促進していきたいと思っております。今年から認定更新方法も変わり、部会としても更新作業を日本放射線技師会に代わって協力しようと思っております。スムーズな更新ができるように推し進めていきたいと考えます。

医療改正にともなう医療機器の安全管理ガイドラインについては、厚労省科研の細野班での最終報告書作成に協力し、日本放射線技師会とも連携をとりながら行いたい。

- 1) 放射線機器管理士部会のあり方について検討
- 2) 医療機器安全管理についての実践ガイドラインの作成
- 3) 放射線機器管理シリーズの刊行物の販売促進
- 4) 日本放射線技師会との連携（更新作業など）
- 5) 都道府県放射線技師会の放射線機器管理士部会との連携

第5号議案 平成21年度予算（案）（別紙）

第4号議案、第5号議案について承認された。なお、JIRAとの会議について予算案では研究調査費に入れているが項目を起こした方がいいのではないかとの意見がでたが、来年度以降予算化することで検討するとの回答を行った。

第6号議案 その他

中村部会長より、来年度以降会費を無料化して放射線機器機器管理士の全員が部会員として活動できるよう規約の整備も含めてこの一年間で検討を行っていく旨の説明があり、出席者からも賛同する旨の意見が出された。

加藤事務局長の閉会の辞で議事を終了した。

平成21年6月6日

議事録署名人 加藤 豊幸 印略
真壁 武司 印略

| 勘定科目 | | | 決算額 | 予算額 | 増減 | 備考 |
|------------|-----|---------|-----------|-----------|----------|---|
| 大科目 | 中科目 | 小科目 | (イ) | (ロ) | (イ)－(ロ) | |
| 会費収入 | | | 159,000 | 840,000 | -681,000 | |
| | 部 | 部会員会費収入 | 159,000 | 840,000 | -681,000 | 新入会 16名 16*3,000円=48,000円 平成21年度会費 7名 7*3,000円=21,000円 平成20年度会費 24名 24*3,000円=72,000円 平成18・19年度会費 3名 3*3,000円=9,000円 平成17年度会費 2名 2*3,000円=6,000円 平成16年度会費 1名 1*3,000円=3,000円 |
| 事業収入 | | | 197,316 | 180,000 | 17,316 | |
| | 部 | 部会活動収入 | 197,316 | 180,000 | 17,316 | 出版 認定バッジ販売(1,000円、総会時のみ800円) |
| 雑収入 | | | 1,175 | 1,036 | 139 | 預金利息 |
| 当期収入合計(A) | | | 357,491 | 1,021,036 | -663,545 | |
| 前年度繰越金収支差額 | | | 886,817 | 886,817 | 0 | |
| 収入合計(B) | | | 1,244,308 | 1,907,853 | -663,545 | |

4月1日以降 ～5月25日 213,000円振込有り

| 勘定科目 | | | 決算額 | 予算額 | 増減 | 備考 |
|------------------|-------|-------|---------|-----------|------------|--|
| 大科目 | 中科目 | 小科目 | (イ) | (ロ) | (イ)－(ロ) | |
| 事業費 | | | 238,250 | 1,312,800 | -1,074,550 | |
| | 学術・研究 | | 229,250 | 1,250,000 | -1,020,750 | |
| | | 講演会費 | 10,250 | 700,000 | -689,750 | 平成20年度学術講演会 講師謝金+記念品 |
| | | 総会費 | 24,000 | 150,000 | -126,000 | 総会運営、資料印刷 |
| | | 調査研究費 | 195,000 | 200,000 | -5,000 | JIRAとの打ち合わせ会議交通費 (東京へ福岡から3名、大阪から1名) |
| | | 諸委員会費 | 0 | 200,000 | -200,000 | |
| | 通信費 | | 9,000 | 62,800 | -53,800 | |
| | | 郵送費 | 9,000 | 62,800 | -53,800 | 会費納入状況報告書、委任状等の発送 |
| 管理費 | | | 215,865 | 520,000 | -304,135 | |
| | 会議費 | | 212,880 | 500,000 | -287,120 | |
| | | 会議費 | 22,880 | 100,000 | -77,120 | 部会会議 08.07.10 札幌 |
| | | 旅費交通費 | 190,000 | 400,000 | -210,000 | |
| | 事務諸費 | | 2,985 | 20,000 | -17,015 | |
| | | 備品費 | 0 | 10,000 | -10,000 | |
| | | 消耗品費 | 2,985 | 10,000 | -7,015 | |
| 雑費 | | | 0 | 15,053 | -15,053 | |
| 予備費 | | | 0 | 60,000 | -60,000 | |
| 当期支出合計(C) | | | 454,115 | 1,907,853 | -1,453,738 | |
| 当期収支差額(A)－(C) | | | -96,624 | -886,817 | 790,193 | |
| 次期繰越金収支差額(B)－(C) | | | 790,193 | 0 | 790,193 | |

| 勘定科目 | | | 予算額 | 前年度執行額 | 増減 | 備考 |
|------------|--------|-----|-----------|-----------|----------|--|
| 大科目 | 中科目 | 小科目 | (イ) | (ロ) | (イ)－(ロ) | |
| 会費収入 | | | 870,000 | 159,000 | 711,000 | |
| | 部会会費収入 | | 870,000 | 159,000 | | 平成21年3月31日現在の会員数 282名 282名－9名(21年度会費完納者)=273名 新入会 17名 合計 290名(3,000円×290名=870,000円) |
| 事業収入 | | | 35,000 | 197,316 | -162,316 | |
| | 部会活動収入 | | 30,000 | 197,316 | -167,316 | 出版会(機器管理データベース2版) |
| | | | 5,000 | 5,000 | 5000 | 認定バッジ販売(1,000円、総会時のみ 800円) |
| 雑収入 | | | 1,036 | 1,175 | -139 | 預金利息 |
| 当期収入合計(A) | | | 906,036 | 357,491 | 548,545 | |
| 前年度繰越金収支差額 | | | 790,193 | 886,817 | -96,624 | |
| 収入合計(B) | | | 1,696,229 | 1,244,308 | 451,921 | |

4月1日～5月25日会費 213,000円振込有り

| 勘定科目 | | | 予算額 | 前年度執行額 | 増減 | 備考 |
|------------------|--------|-------|-----------|---------|-----------|---|
| 大科目 | 中科目 | 小科目 | (イ) | (ロ) | (イ)－(ロ) | |
| 事業費 | | | 1,168,800 | 238,250 | 930,550 | |
| | 学術・研究費 | | 1,120,000 | 229,250 | 990,750 | |
| | | 講演会費 | 450,000 | 10,250 | 439,750 | 平成21年度学術講演会費、新規講習会 |
| | | 総会費 | 150,000 | 24,000 | 126,000 | 総会運営、資料印刷 |
| | | 調査研究費 | 320,000 | 195,000 | 125,000 | 医療機器安全管理(JIRAとの共催準備) 更新手続きの標準様式の作成 医療法改正に伴うガイドライン作成 |
| | | 諸委員会費 | 200,000 | 0 | 200,000 | 機器管理実践マニュアル作成委員会 |
| | 通信費 | | 48,800 | 9,000 | 39,800 | |
| | | 郵送費 | 48,800 | 9,000 | 39,800 | 会費納入状況報告書、委任状等の発送 |
| 管理費 | | | 470,000 | 215,865 | 254,135 | |
| | 会議費 | | 450,000 | 212,880 | 237,120 | |
| | | 会議費 | 100,000 | 22,880 | 77,120 | 部会理事会・部会会議・日放技との打ち合わせ会議等 |
| | | 旅費交通費 | 350,000 | 190,000 | 160,000 | 同上 |
| | 事務諸費 | | 20,000 | 2,985 | 17,015 | |
| | | 備品費 | 10,000 | 0 | 10,000 | 会費納入状況報告書、委任状等の発送等 |
| | | 消耗品費 | 10,000 | 2,985 | 7,015 | |
| 雑費 | | | 17,429 | 0 | 17,429 | |
| 予備費 | | | 40,000 | 0 | 40,000 | |
| 当期支出合計(C) | | | 1,696,229 | 454,115 | 1,242,114 | |
| 当期収支差額(A)－(C) | | | -790,193 | -96,624 | -693,569 | |
| 次期繰越金収支差額(B)－(C) | | | 0 | 790,193 | -790,193 | |

監査報告書

平成21年5月29日

社団法人日本放射線技師会
放射線機器管理士部会
部会長 中村 泰彦 殿

平成21年5月25日、社団法人日本放射線技師会 放射線機器管理士部会規約 第11条第4項に基づき、平成20年度事業および会計の収支決算について、部会長、事務局長の立会いのもとに監査を行ったので報告する。

1. 監査方法の概要

平成20年4月1日から平成21年3月31日の期間における事業ならびに会計監査のため、事業計画書、収支予算書および各事業報告書、収支決算書、議事録、文書綴り、領収書綴りの閲覧ならびに帳簿、預金通帳との照合を行った。

2. 監査結果

(1) 事業

事業計画に基づき適正に執行運営されていることを認める。

(2) 会計

会計帳簿の記載は正確で、領収書等の証拠書類や会計処理は全て適正であり、会計収支決算書に相違ないことを認める。

3. 総評

- (1) 平成19年4月の医療法改正に伴い、放射線機器管理士部会として医療機器の安全管理について普及・啓蒙するため、地域放射線技師会との連携を図った講演活動に尽力されたことを評価する。
- (2) 放射線機器管理士の業務を実践するため、放射線機器管理ソフトや実践マニュアルの編纂に尽力されたことを評価する。
- (3) 放射線機器管理士部会と日本放射線技師会との組織の関係や役割を明確にするため、今後も問題解決に積極的に取り組まれることを切望する。
- (4) 日本放射線技師会が推進する認定制度や更新制度については、会員の声が反映される制度を構築して頂くよう、部会の今後の活動に期待する。

監事 吉浦 隆雄 印省略

放射線機器管理士部会

平成20年度学術講演会ならびに部会総会

開催日程： 平成21年6月6日（土） 9：00～11：45
会 場： かごしま県民交流センター 4階 第6会場 大研修室4
（鹿児島県鹿児島市山下町14-50）

プログラム

9：00～11：15 平成20年度学術講演会
11：15～11：45 平成20年度総会

1. 平成20年度学術講演会

1) 教育講演 9：00～9：30

司会 放射線機器管理士部会 副部長 田中 悟

「認定資格更新制度について」

日本放射線技師会 学術担当理事 菊地 克彦

2) 部会関係の活動報告 9：30～10：15

司会 放射線機器管理士部会 理事 真壁 武司

「兵庫県内施設における医療機器安全管理調査アンケート報告

—放射線関連機器を中心に—」

放射線機器管理士部会 副部長 田中 悟

「CTの機器管理セミナー開催報告」

福岡県放射線技師会 機器管理委員会 宮原 克樹

3) 特別講演 10：15～11：15

司会 放射線機器管理士部会 部長 中村 泰彦

「医療安全を担保するための連携」

JIRA 法規・経済部会 委員長 野口 雄司 先生

2. 平成20年度 放射線機器管理士部会総会 11：15～11：45